

No. 18-149 講習会
工作機械の最新技術動向と製造技術
—ものづくりの最新技術の方向性について—

(生産加工・工作機械部門 企画)

〔協賛(予定)：型技術協会, 精密工学会, 砥粒加工学会, 日本工作機械工業会,
日本歯車工業会, 日本塑性加工学会, 日刊工業新聞社, 日本工業出版社〕

◆開催日◆2018年12月13日(木) 10:00~18:30

◆会場◆東京電機大学 東京千住キャンパス5号館2階 5203セミナー室
(〒120-0026 東京都足立区千住旭町38番1号 TEL: 03-5284-5255) (<http://www.tdu-kakehashi.com/access/>)

◆趣旨◆

JIMTOF2018 第29回日本国際工作機械見本市が、2018年11月1日(木)~6日(火)の6日間に渡って、東京ビッグサイトで開催されました。JIMTOF2018ではIoTなど機械とつながる技術や自動化・省人化技術が紹介され、来場者数も153,103人と過去最高を記録しました。

本講習会では、まず、東京大学の杉田先生にJIMTOF2018から見たSociety5.0を実現する上で工作機械に期待することをご講演いただいた後に、出展された工作機械に関する技術情報および動向などを生産加工および工作機械に関する技術を支えておられる講師の方々に、さまざまな視点からご講演いただきます。「工作機械の最新技術動向と製造技術」について興味のある方々には極めて有益な講習会になると確信しております。奮ってご参加ください。

講習会の最後には、講師陣を囲んでの技術質問会(交流会)を予定しております。より詳しく深い技術情報を得る絶好の機会となっておりますので多数のご参加をお待ちしております。

司会：村木 俊之 [ヤマザキマザック(株)], 檜原 弘之 [九州工業大学]

◆題目・講師◆

10:00~10:05	開会挨拶		
1. 10:05~11:05	Society5.0時代の工作機械	東京大学	杉田 直彦
2. 11:10~11:55	マシニングセンタの最新技術	(株)牧野フライス製作所	高野 和雅
11:55~13:00	<昼 食>		
3. 13:00~13:45	ハイブリッド複合加工機と活用事例	ヤマザキマザック(株)	浅野 孝平
4. 13:50~14:35	高精度・高品位加工 —ゼロへの挑戦—	三菱重工工作機械(株)	本多 秀
5. 14:40~15:25	スマート工場実現に向けての製造現場の実際と課題	ファナック(株)	玉井 孝幸
15:25~15:35	<休 憩>		
6. 15:40~16:25	スマートマシンによる無人化に向けたものづくり提案	オークマ(株)	栗山 和俊
7. 16:30~17:15	DMGMORIのLASER加工、積層技術とアプリケーション	DMG森精機(株)	近藤 昌樹
17:15~17:25	<移 動>		
17:25~18:30	技術質問会(交流会)		

◆定員◆ 60名 申込先着順により定員になり次第締切ります。

◆聴講料◆ 会員・協賛団体会員 20,000円, 学生員 7,000円, 会員外 30,000円, 一般学生 10,000円 (いずれも教材1冊含む)

学生員から正員資格へ移行された方は、卒業後3年間、学生員価格で参加可能です。申込先フォームの会員資格は「正員(学生員から正員への継続特典対象者)」を選択し、通信欄に卒業年と卒業された学校名をご入力ください。なお、ご入金後はキャンセルのお申し出がありましても聴講料は返金できませんのでご注意ください。原則、開催日の10日前までに聴講料が着金するようにお申し込み下さい。特別員で「行事参加割引券」ご利用の方は、お申し込み時にその旨ご記載の上、以下宛ご送付ください。銀行振込の払込票等をもって領収書に代えさせていただきますが、本会所定の領収書をご入用の方は、以下をご参照下さい。

<http://www.jsme.or.jp/japanese/contents/02/receipt.html>

◆教材◆ 教材のみご希望の方、また聴講者で教材を余分にご希望の方は1冊につき会員2,000円, 会員外3,000円で頒布いたしますので、開催前に代金を添えて予約申込み下さい。講習会終了後発送いたします。

◆申込方法◆ 本会HP (<http://www.jsme.or.jp/kousyu2.htm>) からお申込み下さい。

◆問合せ先・行事参加割引券送付先◆ 〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階 (一社)日本機械学会
生産加工・工作機械部門担当宛 担当職員:大通 千晴/電話:03-5360-3504